

今月から雲南市で活躍する3人の国際交流員の執筆コーナーが始まります。このコーナーでは、国際交流員が感じた日本の文化・風習に対する素朴な疑問や日々の生活での体験談、各種国際交流イベントを紹介していきます。

執筆する国際交流員は、**イレイン・ホンさん**（オーストラリア出身）、**ロジャー・マッシューズさん**（オーストラリア出身）、**アニー・リンさん**（カナダ出身）の3人です。みなさん、よろしくお願いします。



イレインさん

ロジャーさん

アニーさん

雲南市では、国際化の推進、外国語教育の充実及び国際相互理解の増進を目的に、外国青年招致事業により3人の国際交流員を設置しています。

国際交流員は、主に小学校訪問や国際交流イベントの企画・立案、英語の翻訳業務、外国人来訪者への通訳などの業務を行っています。

また、みなさんの自治会やサークルなどのグループで国際交流員との交流希望があれば派遣し、地域の国際交流事業として、スピーチや意見交換なども行ないます。

希望される場合は

**政策企画部国際交流室**

**( ☎ 0854-40-1014 )**

までお問い合わせください。



## 🌐 ロジャー・マッシューズさん

こんにちは！初めまして！オーストラリアから来ましたロジャー・マッシューズと申します。よろしくお願いします！今、大東町に住んでいて、大東総合センターの自治振興課で働いています。2002年に名古屋の南山大学で一年間留学しましたが、去年の9月からは初めて日本の田舎と呼ばれる所に住んでいます。

来る前はちょっと不安でした。オーストラリアで日本人の友達と話して、日本の田舎に住むのは大変だと言われました。「公共交通機関が少ないし、方言が通じないし、同じ歳の人が少なくて友達はつくられないし、すぐ帰りたくなる」と言われました。また、20年間キャンベラ市に住んでいましたが、オーストラリアという田舎はとても辛いイメージがあります。オーストラリアの田舎の人口は100人ぐらい、次の町へは砂漠をはさんで100キロぐらい離れているというものです。

しかし、島根県に着いてから、びっくりしました。思ったより人口はかなり多いし、確かに周りに山がありますが、町の中でどこでも人に会えます。来る前は「コンビニが見つけれない」と思っていたけれど、今住んでいるところから歩いたら4つのスーパーと2つのコンビニがあります。名古屋市より便利ですよ。



それと、雲南市は自然が多く感激しました。でも、カンガルーがいなくて寂しいですね。出身地のキャンベラ市はオーストラリアの中で唯一カンガルーが見れる町です。自然と緑が多くてよく田舎の首都と言われています。空気が綺麗で、道路が広いし、都会と田舎のいい点があって住む所としてとてもいいです。オーストラリアに行ったらぜひ見てください。山の上にあるテルストラ・タワーはお薦めです。タワーにある回転レストランのカンガルー料理は特においしいです。

雲南市の国際交流員は、私のほかに2人の美女もいます。男としてお先に失礼しました！3人で協力して交流活動していくのを楽しみにしています。いろいろな企画ができれば雲南市の国際交流にとってもいいと思っています。それでは、これからよろしくお願いします！